

近畿地方整備局
資料配布

配布日時	平成17年 4月 7日(木) 14時00分
------	--------------------------

件名	大滝ダム白屋地区地すべり対策工事の入札が行われました。
----	-----------------------------

概要	大滝ダムの白屋地区地すべり対策として、発注手続きを行っていましたが、「白屋地区地すべり対策工事」の入札が4月7日に行われ、落札会社が決まりました。
----	---

取り扱い	特になし
------	------

配布場所	近畿建設記者クラブ 大手前記者クラブ 五條市政記者クラブ
------	------------------------------------

問合せ先	国土交通省近畿地方整備局河川部 河川工事課長補佐 西嶋 孝治 電話 :06-6942-1141 (内線3713) 国土交通省近畿地方整備局紀の川ダム統合管理事務所 副所長 服部 龍雄 電話 :07472-5-3013
------	---

大滝ダムの白屋地区地すべり対策として、発注手続きを行ってまいりました。「白屋地区地すべり対策工事」の入札が4月7日に行われ、落札会社が決まりました。

白屋地区(奈良県川上村)においては、平成15年3月から実施した大滝ダムの試験湛水中に地すべりが発生したため、「大滝ダム白屋地区亀裂現象対策検討委員会」を設置し、地すべり機構の解明と対策工の検討を行い、平成15年12月には対策工の基本検討の結果が示されました。

委員会の対策案を基本に、コストの縮減、工期の短縮を目的とした概略設計のプロポーザルを幅広く行い、3社により概略設計を行い平成16年9月末に完了しました。

工事発注段階でもコスト縮減、工期短縮を図る目的で、「設計・施工一括発注方式」により、さらなる自由な技術提案を施工業者に求めて平成16年12月2日に工事公告を行い、平成17年1月5日までに5社から技術提案書が提出され、ヒヤリング、技術提案の審査・評価などの発注手続きを進めてまいりましたが、4月7日に入札が行われました。

なお、入札にあたっては、入札額と工期短縮・施工中の貯水位運用についての技術提案の総合評価方式による入札が行われました。

入札の結果、押え盛土+鋼管杭工法で技術提案書を提出した**大成建設㈱が78億7500万円で落札しました**。総合評価では、工事期間を平成20年5月末までに完成、平成18年10月16日以降の非洪水期間中の施工中における貯水位運用については、T.P+272m、平成19年10月16日以降については、T.P+273mの貯水位運用を確保する提案となっております。

なお、技術提案の評価にあたっては、専門家及び学識経験者による委員会(土木学会関西支部)の助言をいただき進めて参りました。

発注概要

発注方式内容: 一般競争入札、設計・施工一括発注方式、総合評価方式

工 事 名 : 白屋地区地すべり対策工事

工 事 場 所 : 奈良県吉野郡川上村白屋地先

工 期 : 平成20年7月31日まで(約40ヶ月)

工 事 概 要 : 地すべり対策工実施設計 1式

地すべり対策工 1式

入札結果

入 札 日 : 4月7日

落 札 会 社 : 大成建設㈱

入 札 額 : 78億7500万円

工法の提案 : 押え盛土+鋼管杭工法

工期の提案 : 平成20年5月31日まで(約38ヶ月)

貯水位運用の提案 :

- ・平成18年10月16日以降の非洪水期の施工中における貯水位
T.P + 272mまで運用可能
- ・平成19年10月16日以降の非洪水期の施工中における貯水位
T.P + 273mまで運用可能

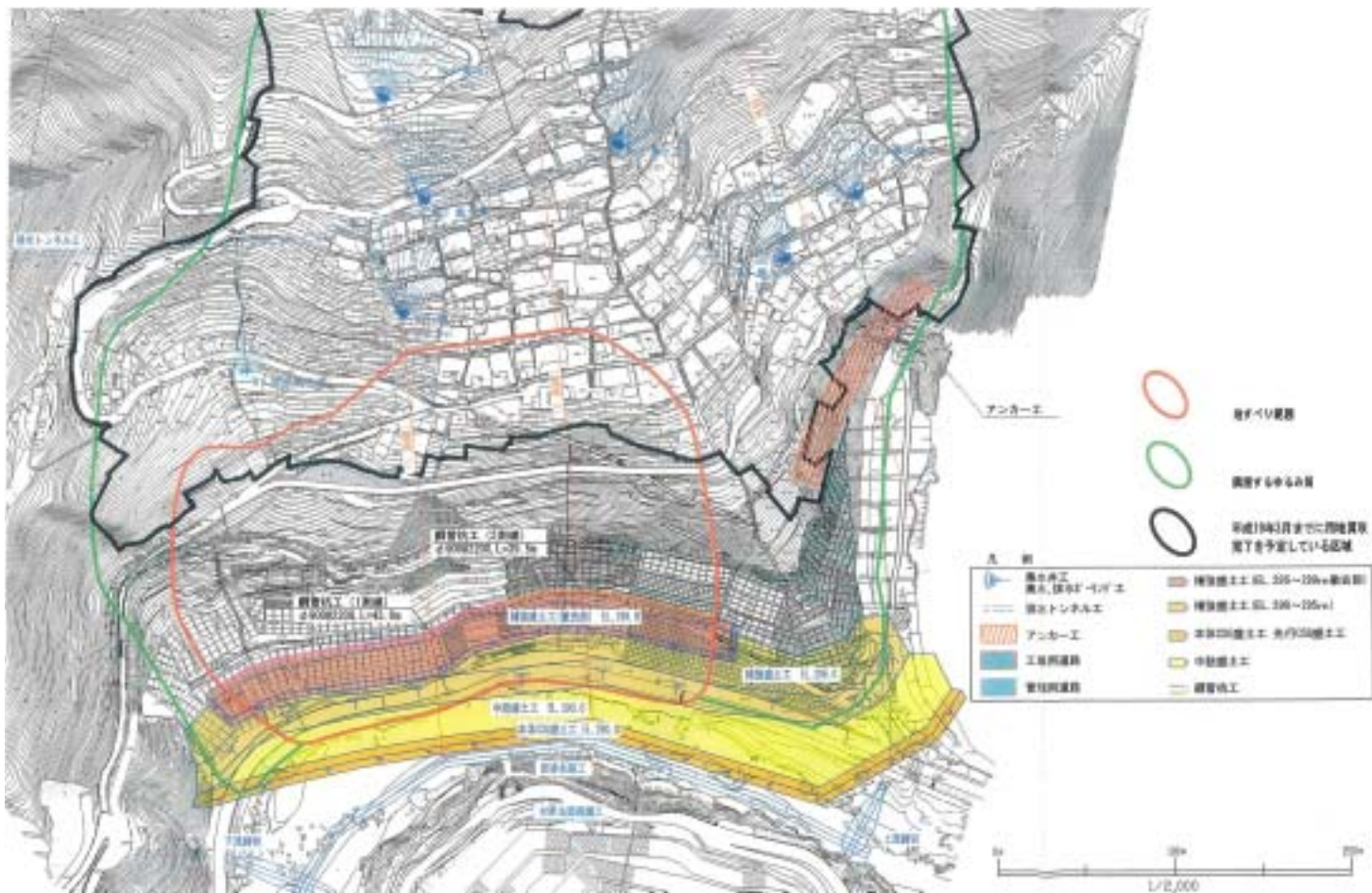
今後の予定

平成17年4月上旬	工事契約
秋頃	実施設計完了、本工事着手予定

入札公告・結果の内容

詳しくは、入札情報サービス<http://www.ppi.go.jp/>を参照してください。

平面図



断面図(2測線)

